

図 令和5年中に発生した全97件の
手口・送金方法・年齢別

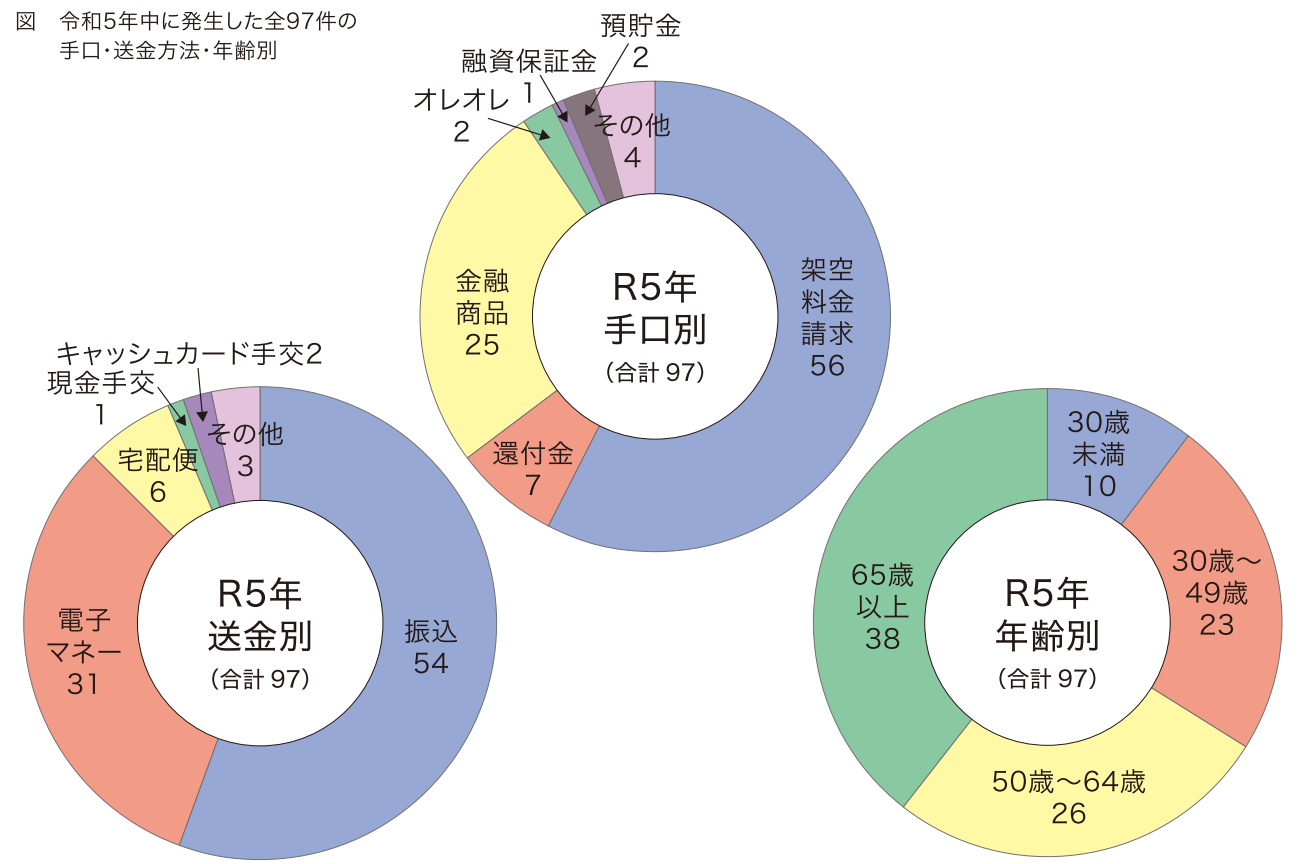
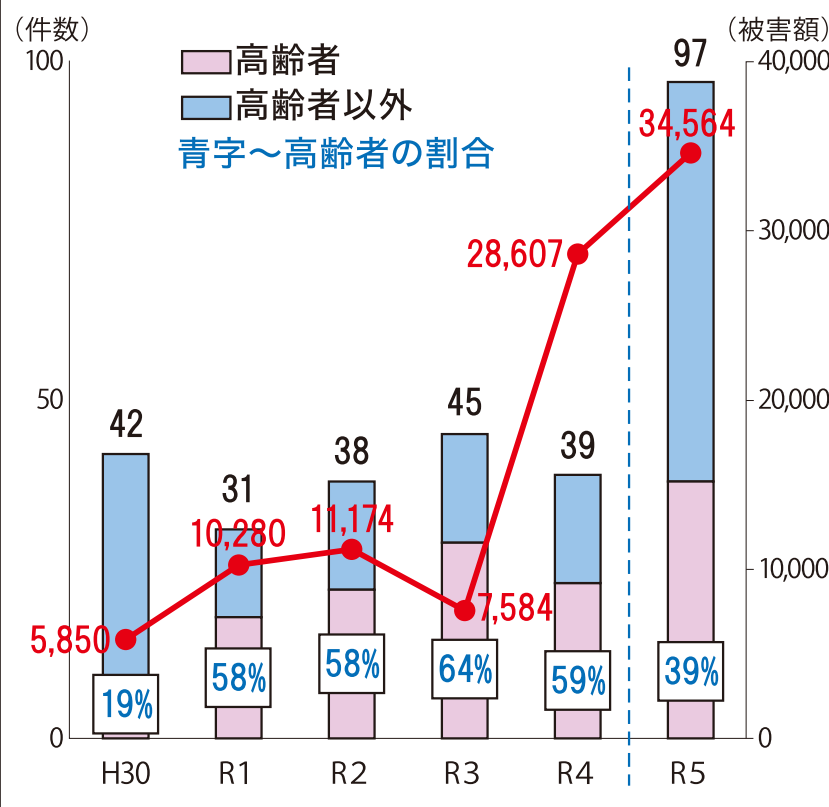


図 特殊詐欺の認知件数・被害額と高齢者が占める割合



特殊詐欺の被害が深刻です！

青森県警察本部 生活安全企画

TEL 017-723-4211



青森県警察
特殊詐欺被害防止
キャラクター「サギかもくん」

青森県内の令和5年の特殊詐欺の認知件数は97件、被害額は約3億4,564万円でした。

過去5年間の特殊詐欺の認知状況と比較してみると、認知件数も被害額も非常に増えていることがわかります。

特殊詐欺は、「オレオレ詐欺」「還付金詐欺」「架空料金請求詐欺」「金融商品詐欺」「預貯金詐欺」などの総称で、手口も様々あります。

被害の多い手口は？

令和5年は、97件のうち56件

が架空料金請求詐欺による被害でした。架空料金請求詐欺は、架空の名目でお金を要求し、だまし取る手口です。

具体的には

○パソコンの修理費・サポート費用名目

○サイトの未納料金名目

でお金を要求され、だまし取られた被害が多くありました。

特殊詐欺の被害者は、高齢者が多いというイメージがあるかもしれませんが、幅広い世代に被害が広がっています。

【パソコンの修理費・サポート費用名目】

①パソコンを使用中、画面に「ウイルス感染」などと警告画面が表示される

②記載された番号に電話をかけると、犯人から「パソコン修理費（あるいはサポート費用）が必要なので、電子マネーを買ってきて、その電子マネーの利用コードをパソコンに入力してください」などと言われる

ます」などと言われる

③振込や電子マネーでの支払いを要求される

④一度支払うと、犯人から「ほかに未納料金があります」などと言われ、さらに支払いを求められ、だまし取られる

被害に遭わないために

このような特殊詐欺の被害に遭わないためには、

○記載された番号に電話をかけるように促されても、電話をかけない

○非通知電話や国際電話番号からの電話には出ない

○支払う前に家族や友人、警察に相談する

ようにしてください。

